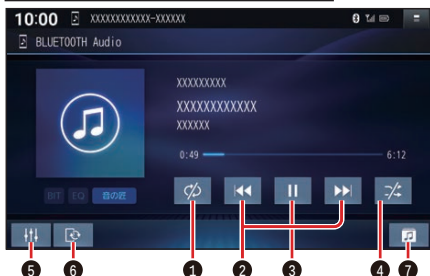


BLUETOOTH Audioを再生する

準備

- BLUETOOTH対応機器を本機に登録・接続してください。(P.58)

BLUETOOTH Audio再生画面



- 1 繰り返し再生(リピート)
- 2 頭出し/早送り・早戻し
- 3 再生/一時停止
- 4 順不同に再生(ランダム)
- 5 オーディオチューン
- 6 BLUETOOTH設定画面を表示(P.58)
- 7 フォルダからリストを表示

再生する

トップメニュー(P.16)、
オーディオソース一覧(P.31)
または全機能一覧から
BLUETOOTH Audioを選ぶ



早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

◀▶をタッチする

リストから選曲する

1 曲を選ぶ

- フォルダのリストが表示されます。

2 リストからフォルダ▶曲を選ぶ

- 選んだ曲の再生を開始します。

一時停止する

⏸を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔄を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1曲リピート→フォルダリピート→全曲リピート→通常再生→(1曲リピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- すべてのフォルダの全曲を対象に、順不同に再生します。選ぶごとに、下記のように切り換わります。
全曲ランダム→フォルダランダム→通常再生→(全曲ランダムに戻る)

お知らせ

- 接続機器や音楽再生アプリの説明などもご覧ください。
- 接続機器や接続状態によって、下記のようなことが発生する場合があります。
 - ・ 音声出力や画面表示に時間がかかる。
 - ・ 音楽プレーヤーを起動する必要がある。
 - ・ 音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない。
 - ・ 画面表示が更新されない。
 - ・ 曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない。
 - ・ 本機で操作できない。(その場合は、接続機器で操作してください。)
- 接続機器で複数のアプリを起動している場合、本機から操作できなかったり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前にすべてのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続しなおしてください。
- BLUETOOTH Audio再生とハンズフリーを同時に使用すると、それぞれの通信の状態(接続や音声など)が不安定になることがあります。
- 接続機器や本機との接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要がある場合があります。
- USB接続したiPodから音楽を再生することを選択している場合は、BLUETOOTH Audio接続は自動で行われません。
- アルバムアートの画像データのサイズが大きいと、表示されない場合があります。
- 接続機器にイコライザー機能がある場合には、イコライザーを「OFF」にしてください。音割れなどの原因となる場合があります。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。

録音した音楽データを再生するときは、(P.50)をご覧ください。

録音に関する設定をする

- 1 CD、CD-R/RWのいずれかが本機に挿入された状態で、トップメニュー(P.16)、オーディオソース一覧(P.31)または全機能一覧から**CD**を選ぶ

- 2 音楽CD再生画面からを選ぶ

- 3 録音に関する設定をする

録音管理

- 1 **録音モード**を選ぶ

- 2 録音の仕方を設定する

- **自動録音** [お買い上げ時の設定]
録音していないCDを、自動的にすべて録音
- **手動録音**
曲を選んで録音

音質

- 1 **録音音質**を選ぶ

- 2 録音時の音質を選ぶ(録音曲数の目安*1)

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 96 kbps (約5 825曲)
- 128 kbps (約4 369曲)
- 192 kbps (約2 913曲)
- 256 kbps (約2 185曲)
- 320 kbps (約1 748曲)

* 1 空き容量が16 GBのSDHCメモリーカードに、4分程度の曲を録音した場合(ファイル管理上は、最大10 000曲/10 000アルバムまで保存できます。)

録音する

準備

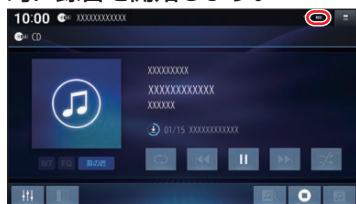
- 本機で初期化したSDメモリーカード(P.76)を挿入してください。(P.51)

1 音楽CDを挿入する (P.39)

2 録音方法を選ぶ

録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。



- 録音中、**REC**が表示されます。

録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

1 トップメニュー、オーディオソース一覧または全機能一覧から**CD**を選ぶ

2 音楽CD再生画面で**①**を選ぶ

- 音楽CD録音画面が表示されます。

3 録音方法 ▶ **全曲録音** を選び、**録音開始** を選ぶ

- 未録音の曲をすべて録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

1 トップメニュー、オーディオソース一覧または全機能一覧から**CD**を選ぶ

2 音楽CD再生画面で**①**を選ぶ

- 音楽CD録音画面が表示されます。

3 録音方法 ▶ **選択曲録音** を選ぶ

4 リストから曲を選び、**決定** を選ぶ

- 選んだ項目のチェックボックスがONになります。なお、すでに録音済みの曲はチェックボックスがONになっています。

5 録音開始 を選ぶ

録音を停止するには

録音中画面から、**②**を選ぶ

- 録音を停止します。

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・削除しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。
- 本機の故障、誤動作または不具合により記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、SDメモリーカード内の保存データについては補償できません。
- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器(パソコンなど)では再生できません。

音楽CDの録音について

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(P.49)を行ってください。
- 録音中にCD以外のソースやAUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。その場合、本機の動作状態に応じて、録音速度は自動で切り換わります。(4倍速～8倍速)
- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- 録音は本機で再生できる市販の音楽CDのみ可能です。
 - MP3/WMAファイルのあるCDは録音できません。
- 録音した曲は本機のMEMORY MUSICソースでのみ再生できます。本機のSDソースでは再生できません。
- 録音した曲は、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

- DTS-CDは、再生はできますが、録音はできません。(ノイズが録音される場合があります。)*¹
- 音楽CDの記録面の汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。
- 録音中にキースイッチ(電源ポジション)を切り換えたり、本機に振動や衝撃を加えたりすると録音したデータの消失・故障の原因となるおそれがあります。

* 1 (FIX10BGD)のみ。(FIX10GD) (FID9GD)では再生/録音できません。

お願い

- 録音中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
- 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。「自動録音」に設定している場合は、次回車のACCをONにすると、停止した曲から録音を再開します。
- 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。*¹
 - ・頭出し
 - ・再生モード(リピート/ランダム)の切り換え
 - ・早送り/早戻し
 - ・タイトル情報オンライン検索
 - ・録音設定
 - ・リスト表示
- 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。

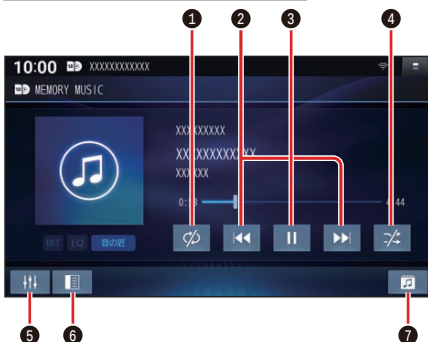
* 1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム)の切り換えなどの操作はできません。

本機で録音した音楽データを再生する

準備

- 本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.49)

MEMORY MUSIC再生画面



- ① 繰り返し再生(リピート)
- ② 頭出し/早送り・早戻し
- ③ 再生/一時停止
- ④ 順不同に再生(ランダム)
- ⑤ オーディオチューン
- ⑥ 曲管理画面を表示
- ⑦ 選曲モード設定画面を表示(P.51)

再生する

トップメニュー(P.16)、
オーディオソース一覧(P.31)
または全機能一覧から
MEMORY MUSICを選ぶ

早送り・早戻しする

◀◀ ▶▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

◀◀ ▶▶をタッチする

一時停止する

⏏を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

④を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1曲リピート→フォルダリピート*1→通常再生→(1曲リピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

④を選ぶ

- リスト内の全曲を、順不同に再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
フォルダランダム*1→全曲ランダム→通常再生→(フォルダランダムに戻る)

*1 フォルダの内容は、選曲モードによって異なります。(P.51)

選曲方法を選んで選曲する(選曲モード)

リストを絞って選曲することができます。

1 ④を選ぶ

2 選曲するリストを選ぶ

- 再生中のプレイリスト:
再生中のリストを表示
- アーティスト:
アーティストのリストを表示
- アルバム:
アルバムのリストを表示
- 全曲:
全曲を表示(リストを絞らない)
- ジャンル:
ジャンルのリストを表示

3 項目を選んでリストを絞る

- ALL: 選んだリストの全曲を表示(リストを絞らない)

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

お願い

- MEMORY MUSIC再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

お知らせ

- 本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報がアルバムや曲に付与され、表示されます。
- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースにない)場合は、スマートフォンとWi-Fi接続して、オンラインで取得できます。(P.60)

SDメモリーカード・USBメモリーを再生する

- 本機では、SDメモリーカード・USBメモリーを使用して、パソコンなどで保存した音楽(MP3/WMA/AAC/FLAC/WAV)、動画(MP4/AVI/MKV/ASF/WMV)の再生ができます。
- 本機では、SD-Audio規格準拠の音楽データは再生できません。
- 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データを再生するときは、(P.50)をご覧ください。
- データ作成時の留意点については、(P.88)をご覧ください。

SDメモリーカードを挿入する

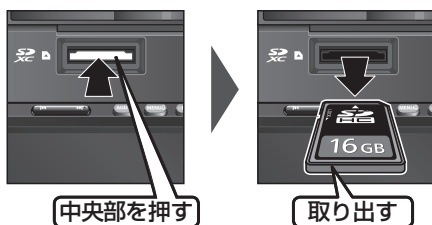
- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 ディスプレイを十分に倒して、奥までまっすぐにカチッと音がするまで挿入する



2 ディスプレイを起こす

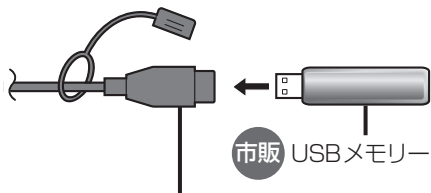
取り出すには



お願い

- 再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。
データが破損するおそれがあります。

USBメモリーを本機と接続する



別売 iPod/USB接続用中継ケーブル
(CA-LUB200D)

お願い

- オーディオがUSBのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーやデータが破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。
- 本機でUSBメモリーを使用する場合は、取付時に正しく配線する必要があります。詳細については、取付説明書をご覧ください。

お知らせ

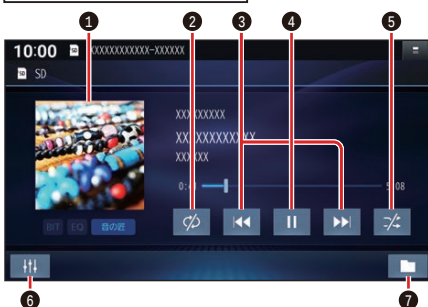
- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 使用するUSBメモリーによって、正しく動作しない場合があります。
- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。

音楽(MP3/WMA/AAC/FLAC/WAV)を再生する

準備

- 音楽が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入(P.51)するか、音楽が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.52)してください。
- トップメニュー(P.16)、オーディオソース一覧(P.31)または全機能一覧から使用するメディアを選択してください。**SD**を選ぶとSDに、**USB**を選ぶとUSBに切り換わります。
- 動画が再生された場合は、**■**を選び、**音楽**を選んでください。

音楽再生画面(例:SD)



- ① アルバムアートワーク
- ② 繰り返し再生(リピート)
- ③ 頭出し/早送り・早戻し
- ④ 再生/一時停止
- ⑤ 順不同に再生(ランダム)
- ⑥ オーディオチューン
- ⑦ 再生するファイルの切換画面を表示(P.54)

ジャケット写真を表示する

ジャケット写真が設定されたファイルを再生すると、ジャケット写真が表示されます。

- ジャケット写真未設定の場合、**■**のマークが表示されます。

早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

◀▶をタッチする

一時停止する

⏸を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔁を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1曲リピート→フォルダリピート*1→通常再生→(1曲リピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- リスト内の全曲を、順不同に再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
フォルダランダム*1→全曲ランダム→通常再生→(フォルダランダムに戻る)

*1 フォルダの内容は、選曲方法によって異なります。(P.54)

お願い

- SD/USB再生中にSDメモリーカード/USBメモリーを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

お知らせ

- アルバムアートワークの画像データのサイズが大きいと、表示されない場合があります。

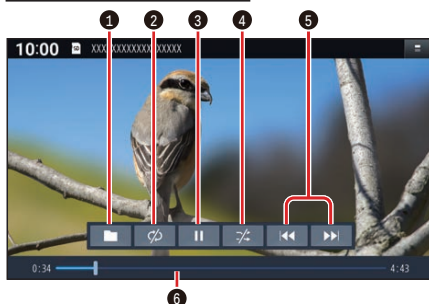
動画を再生する

準備

- 動画が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入(P.51)するか、動画が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.52)してください。
- トップメニュー(P.16)、オーディオソース一覧(P.31)または全機能一覧から使用するメディアを選択してください。[SD]を選ぶとSDに、[USB]を選ぶとUSBに切り換わります。
- 音楽が再生された場合は、[]を選び、[動画]を選んでください。

動画再生中に画面にタッチする

動画操作画面(例:SD)



- 1 再生するファイルの切換画面を表示(P.54)
- 2 繰り返し再生(リピート)
- 3 再生/一時停止
- 4 順不同に再生(ランダム)
- 5 頭出し/早送り・早戻し
- 6 経過時間・残り時間・タイムバー

早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 動画の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の動画を再生します。

動画を頭出しする

◀▶をタッチする

一時停止する

⏸を選ぶ

- **▶**を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔄を選ぶ

- 再生中の動画を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1 ファイルリピート→フォルダリピート→通常再生→(1 ファイルリピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- リスト内の全動画を、順不同に再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
フォルダランダム→全ファイルランダム→通常再生→(フォルダランダムに戻る)

お願い

- SD/USB再生中にSDメモリーカード/USBメモリーを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

再生するファイルを選ぶ

音楽再生の場合、リストを絞って選曲することができます。(アーティスト別、アルバム別など)

1 **■**を選ぶ

2 ファイルの種類を選ぶ

- **音楽**：音楽再生
 - ・手順3へ
- **動画**：動画再生
 - ・続けて再生したいフォルダ・ファイルを選ぶ

3 いろいろな方法で選曲する(音楽再生の場合のみ)

選曲するリストを選ぶ

- **アルバム**： アルバムのリストを表示
- **アーティスト**： アーティストのリストを表示
- **全曲**： 全曲を表示(リストを絞らない)
- **フォルダ**： フォルダのリストを表示

4 項目を選んでリストを絞る

- **ALL**： 選んだリストの全曲を表示(リストを絞らない)

5 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

お知らせ

- 全曲モードでは50音順に再生されます。アルバムごとの再生にはなりません。
- 曲数が多い場合は、選曲できるようになるまで時間がかかることがあります。

iPodを再生する

本機で接続確認済みのiPod(2022年6月現在)

iPhone 13 Pro Max, iPhone 13 Pro, iPhone 13, iPhone 13 mini, iPhone 12 Pro Max, iPhone 12 Pro, iPhone 12, iPhone 12 mini, iPhone SE 第2世代, iPhone 11 Pro Max, iPhone 11 Pro, iPhone 11, iPhone Xs Max, iPhone Xs, iPhone Xr, iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE 第1世代, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPod touch 第7世代

最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

お願い

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。
- 本機でiPodを使用する場合は、取付時に正しく配線する必要があります。詳細については、取付説明書をご覧ください。

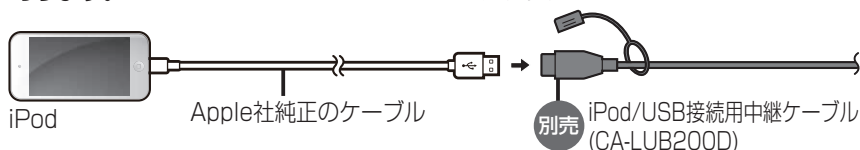
お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。

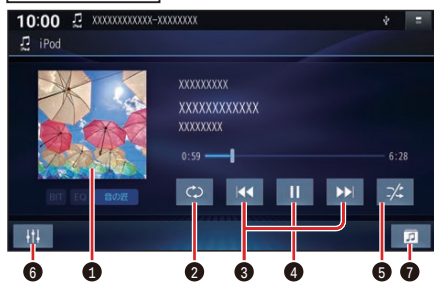
- 使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneを下図のとおり接続すると、そちらでの接続が優先されるため、iPhoneでレコーダーリンク/NaviCon®/CarAV remote Sの機能は利用できません。
- iPodビデオ再生には対応していません。

準備

- iPodを本機に接続してください。
- iPodの接続には、Apple社純正のLightning-USBケーブル(USB接続ケーブルに接続できる形状の接続口のもの)をお使いください。純正品以外を使用すると、正しく動作しない場合があります。



iPod再生画面



- ① アルバムアートワーク
- ② 繰り返し再生 (リピート)
- ③ 頭出し / 早送り・早戻し
- ④ 再生 / 一時停止
- ⑤ 順不同に再生 (ランダム)
- ⑥ オーディオチューン
- ⑦ 選曲モード設定画面を表示 (P.56)

再生する

トップメニュー(P.16)、オーディオ
ソース一覧(P.31)または全機能一覧
から **iPod** を選んでください。



お知らせ

- ケーブルで接続したiPodをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、USB接続でiPodの音楽を再生するか、BLUETOOTH Audio機器として接続するかを選んでください。BLUETOOTH Audio機器として接続することを選んだ場合も充電されます。

アルバムアートワーク

表示サイズは、iPodの仕様により異なります。

- 下記の場合は表示されません。
 - ・アルバムアートワークがない
 - ・アルバムアートワーク取得中
 - ・本機でアルバムアートワークを表示できない iPod を接続している

※画像データのサイズが大きいと、表示されない場合があります。

選曲方法を選んで選曲する(選曲モード)

リストを絞って選曲することができます。

1 を選ぶ

2 選曲するリストを選ぶ

- **再生中のプレイリスト** : 再生中のプレイリストから選曲
- **全曲** : 全アルバム全曲から選曲
- **アルバム** : アルバム別で選曲
- **アーティスト** : アーティスト別で選曲
- **ポッドキャスト** : ポッドキャストから選曲
- **ジャンル** : ジャンル別で選曲
- **プレイリスト** : プレイリスト、またはラジオから選曲
- **作曲家** : 作曲家別で選曲
- **オーディオブック** : オーディオブックから選曲

3 リストから項目を選ぶ

- **ALL**: 選んだ選曲方法から全曲を表示

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

一時停止する

田を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返して再生する (リピート)

 を選ぶ

- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
全曲リピート*1→1曲リピート→通常再生→(全曲リピートに戻る)

* 1 リピートのしかたは、選曲方法によって異なります。(P.56)

順不同に再生する(ランダム)

※を選ぶ

- リスト内*2の全曲を順不同に再生します。
- 再度選ぶと、通常の再生に戻ります。

*2 リストの内容は、選曲方法によって異なります。(P.56)

早送り・早戻しする

◀ ▶ をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

⏮ ⏭ をタッチする